

中

国



中国の景況は、生産活動が弱含んだものの、住宅建築が足許増加、設備投資が持ち直すなど、緩やかな持ち直し。

個人消費は、衣料品を中心に大型小売店販売が減少したものの、乗用車販売が増加するなど、概ね横這い。住宅建築は、貸家、分譲住宅が増加するなど、足許増加。設備投資は、製造業で能力増強投資、非製造業で出店投資がみられるなど、持ち直し。公共工事は、国、市町村が減少するなど、足踏み。輸出は、鉄鋼、鉄道車両が増加したものの、化学製品、半導体等製造装置が減少するなど、弱含み。

生産活動は、窯業・土石製品が増加したものの、平成 30 年 7 月豪雨の影響により一般機械や自動車が増加するなど、弱含み。観光は、豪雨の影響により観光地や温泉地への入込客が減少するなど、弱含み。雇用は、医療・福祉を中心に新規求人数が増加し、有効求人倍率が高水準で推移するなど、回復に向けた動き。

先行きは、豪雨災害の影響が懸念されるものの、緩やかな持ち直しの動きが続くとみられている。

景況判断	個人消費	住宅建築	設備投資	公共工事	輸 出	生産活動	観 光	雇用情勢